

付印受

長あて

令和 年 月 日提出

現住所		業種又は職業									
1月1日現在の住所		電話番号 (日中の連絡先)									
フリガナ		個人番号									
氏名											
生年月日	明・大・昭 平・令	世帯主 の氏名	続柄			基本 コード					

3 所得から差し引かれる金額に関する事項

	社会保険の種類	支払った保険料
⑬ 社会保険料除		円
	合 計	
⑮ 生命保険料除	新生命保険料の計	旧生命保険料の計
	円	円
	新個人年金保険料の計	旧個人年金保険料の計
	円	円
	介護医療保険料の計	
	円	
⑯ 地震保険料除	地震保険料の計	旧長期損害保険料の計
	円	円

⑰～⑲ 寡婦控除、 ひとり親控除、 勤労学生控除	⑰ ☐ 寡婦控除 [☐ 死別 ☐ 生死不明 ☐ 離婚 ☐ 未帰還]	⑱ ☐ ひとり親控除	⑲ ☐ 勤労学生控除 (学校名)
--	---	--	--

[illegible]

②① ～ ②② 配偶者控除 ・配偶者特別控除 ・同一生計配偶者	フリガナ	生年月日	明・大・昭 平・令
	氏名	配偶者の 合計所得金額	円
	個人 番号	☐ 同一生計配偶者(控除 対象配偶者を除く)	

扶 養 控 除	②③	1	フリガナ 氏名	生年 月日	明・大・昭 平・令	同居・ 別居の 区分	☐ 同居 ☐ 別居	続柄		
		個人番号							控除額	万円
		2	フリガナ 氏名	生年 月日	明・大・昭 平・令	同居・ 別居の 区分	☐ 同居 ☐ 別居	続柄		
		個人番号							控除額	万円
扶 養 控 除	②③	3	フリガナ 氏名	生年 月日	明・大・昭 平・令	同居・ 別居の 区分	☐ 同居 ☐ 別居	続柄		
		個人番号							控除額	万円
		4	フリガナ 氏名	生年 月日	明・大・昭 平・令	同居・ 別居の 区分	☐ 同居 ☐ 別居	続柄		
		個人番号							控除額	万円

16歳未満の扶養対象外（除族）	1	フリガナ	生年月日	平・令	同居・別居の区分	☐ 同居 ☐ 別居	続柄	
		氏名						
		個人番号						
	2	フリガナ	生年月日	平・令	同居・別居の区分	☐ 同居 ☐ 別居	続柄	
		氏名						
		個人番号						
	3	フリガナ	生年月日	平・令	同居・別居の区分	☐ 同居 ☐ 別居	続柄	
		氏名						
		個人番号						

別居の扶養親族等がいる場合には、裏面「12」に氏名、個人番号、住所及び国外居住者である場合は区分を記入してください。

②⑥ 雑損控除	損害の原因	損害年月日	損害を受けた資産の種類
		・	
	損害金額	保険金などで補填される金額	差引損失額のうち災害関連支出の金額
	円	円	円
②⑦ 医療費控除	支払った医療費等	保険金などで補填される金額	
	円	円	

参考事項 前年中に収入がなかった人・非課税所得があった人

あてはまるものを○で囲んでください。			その他
収入がなかった	生活保護を受けていた	非課税収入があった 遺族年金・障害年金 失業給付	

収入金額等	事業	営業	等	ア	
	農業		業	イ	
	不動産		産	ウ	
	利		子	エ	
	配		当	オ	
	給		与	カ	
	雑	公的年金等		キ	
		業務		ク	
		その他の		ケ	
総合譲渡	短期		コ		
	長期		サ		
一		時	シ		

2 所得 金 額	事業	営業等	①		
	農	業	②		
	不	動産	③		
	利	子	④		
	配	当	⑤		
	給	与	⑥		
	雑	公的年金等	⑦		
		業	務	⑧	
		そ の 他	⑨		
		合計(⑦+⑧+⑨)	⑩		
総合譲渡・一時		⑪			
①～⑥、⑩、⑪の合計		⑫			

4 所得 から 差し 引か れる 金額	社会保険料控除	⑬	
	小規模企業共済等掛金控除	⑭	
	生命保険料控除	⑮	
	地震保険料控除	⑯	
	寡婦、ひとり親控除	⑰～⑱	
	勤労学生、障害者控除	⑲～⑳	
	配偶者(特別)控除	㉑～㉒	
	扶養控除	㉓	
	基礎控除	㉔	
	⑬から㉔までの計	㉕	
雑損控除	㉖		
医療費控除	区分	㉗	
合計 (㉕+㉖+㉗)	㉘		

地方税法附則第4条の5の規定の適用を選択する場合には、
「医療費控除」欄の「区分」の□に「1」と記入してください。

「個人番号」欄には、個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。)を記載してください。

5 給与・公的年金等に係る所得以外(令和7年4月1日において65歳未満の方は給与所得以外)の市民税・県民税の納税方法

☐ 給与から差引き（特別徴収）
☐ 自分で納付（普通徴収）

備考

序号	
----	--

「個人番号」欄には、個人番号（行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。）を記載してください。

令和6年分確定申告書を税務署へ提出した方は、この申告書の提出は不要です。裏面にも記載する欄がありますから注意してください。

6 給与所得の内訳

(日給などの給与所得のある人で、源泉徴収票のない人は記入してください。)

月	日	給	勤務日数	月	収
1		円			円
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
賞 与 等					円
合 計					
法人番号又は所在地					
勤務先名					
電話番号					

7 事業・不動産所得に関する事項

所得の種類	支払者の「名称」及び「法人番号又は所在地」等	収入金額	必要経費	青色申告特別控除額
		円	円	円

8 配当所得に関する事項

配当所得の種類	支払者の「名称」及び「法人番号又は所在地」等	支払確定年月	収入金額	必要経費
			円	円

国外株式等に係る外国所得税額

9 雑所得（公的年金等以外）に関する事項

種 目	支払者の「名称」及び「法人番号又は所在地」等	収 入 金 額	必 要 経 費
		円	円

10 総合譲渡・一時所得の所得金額に関する事項

		収 入 金 額	必 要 経 費	差 引 金 額 (収入金額－必要経費)	特 別 控 除 額	所 得 金 額 (差引金額－特別控除額)
総合譲渡	短 期	円	円	円	円	イ
	長 期					ロ
一 時						ハ

右上のイの金額を表面のロに、ロの金額を表面のサに、ハの金額を表面のシに記入してください。
右の二の金額を表面の⑪の所得金額欄へ記入してください。

ニ合計イ＋[(ロ＋ハ)× $\frac{1}{2}$]

11 事業専従者に関する事項

フリガナ	氏名	続柄	生年 月日	明・大・昭 平・令	専従者給与 (控除)額	円
個人番号				従事 月数		
フリガナ	氏名	続柄	生年 月日	明・大・昭 平・令	専従者給与 (控除)額	円
個人番号				従事 月数		
フリガナ	氏名	続柄	生年 月日	明・大・昭 平・令	専従者給与 (控除)額	円
個人番号				従事 月数		
所得税における青色申告の承認の有無						
承認あり・承認なし						
合 計 額						

13 事業税に関する事項

非課税所得など	所得金額	円
損益通算の特例適用前の不動産所得		円
事業用資産の譲渡損失など	資産の種類	
	損失額、被災損失額(円)	円
前年中の開業	開始	月 日
	廃止	月 日
☐ 他都道府県の事務所等		

12 別居の扶養親族等に関する事項

フリガナ	氏名	個人番号	住所	☐ 配偶者 ☐ 30歳未満又は70歳以上 ☐ 留学 ☐ 障害者 ☐ 38万円以上の支払
フリガナ	氏名	個人番号	住所	☐ 配偶者 ☐ 30歳未満又は70歳以上 ☐ 留学 ☐ 障害者 ☐ 38万円以上の支払
フリガナ	氏名	個人番号	住所	☐ 配偶者 ☐ 30歳未満又は70歳以上 ☐ 留学 ☐ 障害者 ☐ 38万円以上の支払

14 寄附金に関する事項

都道府県、市区町村分 (特例控除対象)	円
住所地の共同募金会、日赤支部分・都道府県、市区町村分(特例控除対象以外)	
条例指定分	長野県
	飯田市

支出した寄附金に応じて、各欄にそれぞれ寄附した金額を記入してください。ただし、認定特定非営利活動法人及び特例認定特定非営利活動法人以外の特定非営利活動法人に対する寄附金については、上欄に記入せず、別途「寄附金税額控除申告書(二)」を提出してください。

15 所得金額調整控除に関する事項

フリガナ	氏名	続柄	生年 月日	明・大・昭 平・令	特別障害者に該当する場合	級 度	別居の場合 の住所
個人番号							

税務課確認欄

本人・代理人	身元確認 ☐ ブレ印字書類 ☐ 税理士証票 ☐ 個力 ☐ 免 ☐ パ ☐ 身 ☐ その他 ()	二号書類 (2点以上) ☐ 保 ☐ 介 ☐ 受給証 ☐ 年手 ☐ 源 ☐ その他 ()	(二号書類との組み合わせで可とするもの) ☐ 社証 ☐ 診 ☐ カード ☐ その他 ()	確認者
代理人	代理確認 ☐ ブレ印字書類 ☐ 法定代理人 (☐ 戸 ☐ 住 ☐ 成後 ☐ その他 ☐ 委任状 ☐ 本人の一号ノ二号書類 ()	番号確認 ☐ 個人番号カード ☐ 通知カード ☐ 個人番号記載住民票・住民票記載事項証明 ☐ 住基検索 ☐ 住基ネット端末		